

平成28年 第1回 社会教育委員会会議録

開催日時 平成28年5月26日(木) 午後1時30分～

開催場所 恵那市役所 会議棟 大会議室

出席委員 委員長 近藤 慎平
副委員長 林 達夫
委員 近藤 修次
委員 鈴木 八枝子
委員 田口 容子
委員 柘植 弘成
委員 長谷川 康子
委員 林 正人
委員 松村 通男
委員 宮地 茂嘉
委員 森川 伸江 (敬称略)

説明のため出席した社会教育委員会事務局等

教 育 長	大 畑 雅 幸
まちづくり推進部長	服 部 紀 史
健幸まちづくり課長	梅 村 浩 明
生涯学習課長	伊 藤 英 晃
生涯学習まちづくりセンター長	熊 谷 春 彦
生涯学習まちづくりセンター社会教育主事	遠 藤 滋
中央図書館館長	佐々木 和美
生涯学習課社会教育係長	三 浦 和 彦
生涯学習課総括主査	平 林 範 子

議 題

- ① 委員長・副委員長の選任について
- ② ・平成28年度各課の主要事業について
 - ・施設の利用状況について
 - ・行事予定
- ③ 各種審議会等委員の選出について
- ④ 本年度の活動スケジュールについて

報告事項

開 会 (午後1時30分)

1 委嘱書の交付

委嘱期間は、平成28年4月1日～平成30年3月31日

鈴木八重子、松村通男、田口容子

2 議題

議題①委員長、副委員長の選任について

事務局 条例の規定により委員長、副委員長の選出は委員の互選によるものとなっています。

委 員 委員長、副委員長留任

事務局 只今委員長、副委員長昨年度に引き続きというご意見がありました。昨年度は委員長が「近藤慎平委員」副委員長が「林達夫委員」となっておりますが他には自薦他薦よろしかったでしょうか。

委 員 異議なし

事務局 拍手多数により承認。

委員長 あいさつ

副委員長 あいさつ

事務局 それでは委員長議事進行をお願いいたします。

委員長 議題②平成28年各主要事業について各担当課より報告をお願いします。

健幸まちづくり課、生涯学習課、生涯まちづくりセンター、中央図書館
各担当課より説明

委員長 続いて施設の利用状況について説明を担当課より説明をお願いします。

健幸まちづくり課、生涯学習課、中央図書館 各担当課より説明

委員長 ありがとうございます。只今主要事業の説明をいただきましたが、事業全般について、ご意見をお願いします。

委 員 長屋門について、これは実質岩村にあってそれを恵那へ明治の初期に移して大井に現存しているので、それを岩村へ返すということですか。明確な答えがないうちにそれを移築することはできないと思います。そのあたりはどうなっていますか。

生涯学習課長

大井の本陣にあったという説と岩村の城もしくは家老屋敷にあったという説があり、できる限り検証を進めていきます、確固たる証拠がないので、最終的な結論はでないと思います。それでは、どうするかというところを議論していくということですが、市としては、岩村にあったから岩村に返すというよりも岩村のコミュニティセンターを資料館にした場合に、そちらで歴史的建造物として活用していくという一つの案としてお示ししています。

委 員 結論はでないということですね。

生涯学習課長

でないと思います。

委 員 結局我々素人目からみて岩村にあったなら岩村の重要文化財になると思うし大井にあるなら大井と。岩村と大井は藩が違います。それを一緒に考えるのは、歴史が許さないのでは。検証していくならどういう事が必要ですか。

生涯学習課長

検証するには、場所を特定するということになります。今の長屋門がどこにあったのかが文章なり墨書なり当時の書いたものが出てこないと難しい。証拠が得られない場合どうしていくのかということも検討していかななくてはならないと思います。

委 員 1年や2年で結論の得るものではないですね。

生涯学習課長

でないと考えていいと思います。

委 員 それでは、誰が決めるのですか。文化財保護審議会が決めるのですか、議

会が決めるのですか。

生涯学習課長

基本的には所有権があるので、所有者に確認し、市の文化財保護審議会で意見をいただき、検討するということになると思います。

委員 どちらにしても時間がかかるということですね。

生涯学習課長

そのあたりは、みなさんからどのような意見が出て、市がどう判断するのかということと、市が勝手に動かすわけにはいかないので、どちらにしても個人の物なので、そのあたりを調整しながら取り組んでいくことになります。

委員 そこに書いてある反対署名活動への対応とありますが、反対する意見もあるということですね。どういう意味でどういう反対をしているのかということと、所有者との調整で、所有者は何と言ってみえるのか、所有者があるということは、補修は所有者がしなければならないのか、市がやらなければならないのかお聞きします。

生涯学習課長

個人のもものではあるが、市の文化財になっています。イメージをしていただくのは、大井宿の中にある100年以上の建物で、使っていないし、維持ができない。だから壊してもいいのか。市の文化財でもあるので何とか残して活用できないものかというところで移築という方法もあるのでないか。という状況です。

委員長 よろしければ他にありませんでしょうか。

委員 去年説明のあった組織再編も昨年まで重複しているところが多かったが、これで、どこで何をするのか大変すっきりしていいと思います。お互い重複するところは交流をもってやっていくかということが重要になっていくのかなと思います。

それともうひとつ「家庭教育」が大変問題になっており、社会教育委員会でもそのあたりを重点的に行っていくとなっていますが、生涯学習課のところで、一番最後にのっています。こんな程度でいいのかな。これから少子化で一番大事にしていかなければならないことだと思えますが。

生涯学習課長

「家庭教育支援」ですが、今年度の活動スケジュールとして、「家庭教育支

援」計画の検討を生涯学習課でも考えております。また後ほど、議案の中で説明をさせていただきます。

委員長 　また後ほど説明があるそうですので、よろしくお願いします。

議 員 　13 ページの進捗状況の「ふるさとギャラリー」というところで中野方を取りあげていただいて嬉しかったです。お伺いしたいのは、8 年ほど前に私も地域の図書館サポーターになったわけですが、地域のコミュニティーの図書館がどのようにしたら中央図書館のようにみなさんが、集まっていただけのような場所となるのか、本の分類も建物とか雑学とか中央図書館をみて取り組んできましたが、ある日コミュニティーの図書館へいくと全部一緒になってしまっていました。並び替えようと思いましたが、司書の方がみえて番号順になっている事が分かりました。ところが地域の人が借りようとする番号で借りないものだから、使いづらい。また返す時どこへ返せばよいかわからない。私たちも司書の方におしえていただいていたかのように使いやすい方向へもっていくかですが、一番大事なのは、実際使う地域の人の視点にたって色別に分けてあるのが一番いいのかなと思ったりしますので、アイデアを教えてくださいながら推進にむけてご協力できればと思います。

中央図書館長

本に関しては分類があり、どこのコミュニティーの図書館もバラバラでしたので、司書は司書のルールで昨年より巡回して整理しております。その結果番号順になり統一できてきたのではないかと考えています。先ほど言われたように、地域の方やサポーターの方は地域のコミュニティーの図書館に一番携わってきた方々で、いままでの経緯があったと思います。その辺りは、主事さんにお話してありますので、主事さんとサポーターさんでお話をさせていただく事になります。コミセン担当も毎週のように回っていますので、やはり元のように戻して欲しいという事であれば、何とかなると思います。

また、今年度より地域ごとのコミセンで第 3 の日曜日の読書の日「コミセンイベント」をおこなっています。そこで子ども達や親さん達が図書館にきていただけるきっかけになるように考えています。5 月は、岩村で「古本市と子どもに読み聞かせ」行いました。6 月は上矢作のコミセンで、「絵本に出てくるお菓子を作ろう」という子ども向けのイベントを企画しています。

委 員 　スポーツテストですが、県が各市部局に前年度にお願いをして年度末にはスポーツテストをすることになっています。市が早めに決めればスポーツ

推進員の総会にかけられ、体協に流せます。施設の利用など担当課より通達していただきたい。

健幸まちづくり課長

検討させていただき何とかいい形にできればと思います。

委 員 まきがね体育館によらせてもらった時にトレーニングルームが、がらがらで最近の利用状況はわかりませんが利用者は減っていますか。

健幸まちづくり課長

今日は資料を持ち合わせておりません。

委 員 あそこにあるマシンはアメリカ製の非常に高価な物ですが、利用しない挫折した私も一人ですが、もっと利用していただくことを考えてもらえればいいのかと思います。

健幸まちづくり課長

何とか考えていきたいと思います。

委 員 「健幸都市えな宣言」をしたわけですが、目玉が見えてこない。以前から提案していますが、例えば三郷町は「恵那南部トレーニングセンター」という体育館と運動場があったが、三郷こども園ができた関係でせまくなってしまってそれから全然利用しなくなってしまった。今利用しているのは夏祭り程度。私達壮健クラブはそれをグリーンフィールドにしようと。いわゆる芝生をはって健康広場として、グラウンドゴルフとか青空教室とかその他子ども会とかで活用できないものか。ただしこの芝生もノウハウについては、市内にあるゴルフ場から指導を受け、管理は壮健クラブでやったらどうかと。できるかできないかわかりませんが。恵那市は合併して10年以上たって合併してよかったか。合併しなければよかったのか。という事は何も言えませんが、各町村で空き地が沢山あるから、上手に利用していくのも一つ健幸都市宣言の目玉になるのではないかと思います。特に恵南は各町村に一つずつゴルフ場があるから、最小限のお金でそういうプロジェクトはできないものか。問題を提起しておくので考えていただきたい。

委 員 ある時期各園に「家庭学級」というものがあって、勤めていた時には、器があって心強かった。間口を広げてしまうと大変難しい。全員が対象で

あったため、声もかけやすかった。主要事業の「家庭教育支援や青少年の育成支援の連絡協議会の設置、施策の調整、教育委員会、社会福祉課等と連携した連絡会議の設置」というところに線をひいた。最初の一步を踏み出すのはなかなか大変ではあるが、園と学校との協力も必要だが、全ての人に話しができるよう、ここの所をあたためて連携をとっていただけると良いと思います。

委員長 また後ほど関係する所があるので、そこで説明をお願いしたいと思います。
その次の施設の利用状況についてお願いします。

健幸まちづくり課、生涯学習課、生涯まちづくりセンター、中央図書館長
各担当課より説明

委員長 先ほど体育館についても質問がありましたが、その辺りの実績報告もして
いただいて、健幸都市宣言をPRしていただくといい。そんな立派な器具
を利用できなくても見てみたいと思います。

委 員 それと学校の施設を使ってスポーツをしている人がいるでしょう。実際本
当にスポーツをしている人が多いのか少ないのか。やっている人はわかる
と思う。地域別で確認することでどこの地区は多いが、どこの地区は少な
いということがわかれば、どこに重点をおいていけばいいのかということ
が見えてくるのではないですか。

委員長 : せっかく健幸都市宣言をしたので少しでも働きかけていただければと思
います。
なければ行事予定について各課より報告をお願いします。

健幸まちづくり課、生涯学習課、生涯まちづくりセンター、中央図書館長
各担当課より説明

委 員 健康フェスタですが、9時50分からラジオ体操がありますので、できれば
一緒にやっていただければと思います。

委員長 議題③の各種審議会の委員選出についてお願いします。

社会教育係長

表の上から三つについては委員長の充て職となっておりますので、近藤委

員長お願いいたします。

下田歌子賞実行委員会委員、文化振興会評議委員については、まちづくりセンターより説明を、中央図書館 10 周年記念式典準備委員会については、図書館長より説明をしていただいたあと選出をお願いします。

生涯まちづくりセンター長

中央図書館長

説明

社会教育係長

下田歌子賞実行委員と文化振興評議委員についてどなたかやってもいいという方がみえましたらお願いできますでしょうか。

委員長 事務局で提案してもらったらどうですか。

社会教育係長

それでは下田歌子賞実行委員会、文化振興会評議委員には長谷川康子さん、中央図書館 10 周年記念式典準備実行委員会には鈴木八枝子さんお願いいたします。

委員長 本年度の活動スケジュールについて事務局よりお願いします。

事務局より説明

社会教育係長

お手元にあります「ステップ親子学びプラン」が平成 26 年から 28 年までの計画となっています。現在これをもとに行っているわけですが、初めて見る方もおみえになると思います。組織再編もありましたので、中身についても更新をしていきたいと思っております。第 4 期の家庭教育支援計画を社会教育委員のみなさんで策定をお願いしたいと思っておりますが、まずはこの 3 期家庭教育支援計画をお目通しいただいて、事務局が次回の委員会までに見直し、新旧対称表などを準備させていただきますので、ご意見をいただいでよりよい計画に発展させていけるようご協力をお願いします。

活動スケジュールに関しましては以上となります。

委員長 昨年度の申し送りで「家庭教育」についてとありましたので、それを受けて事務局の方で中心課題としてこれを進めていったらどうかということです。第 3 期家庭教育支援計画というプランがあるそうですが、みなさんご存知でしたでしょうか。本年度が最終年度ですので、今までどういう事が

あってどういう課題が残っているのか、どこでどういう機会に話されているのかという事を聞きたい方もあるでしょうから、一度お聞かせいただけるといいですが。

生涯学習課長

私も4月から生涯学習課の課長になりまして、昨年も委員会には出席はしておりましたが、家庭教育をテーマにしてきたわけでなかったですし、今回引き継ぎのなかでこういうものがあるから28年度やってほしいということでした。今委員長が言われたとおりプランとして作ってはあはるけれどまったく使われていないという状態です。一度中身をご覧いただきたいわけですが、最後のページに今やっている事業がとりまとめであります。現状と課題と推進の方向の3点でまとめであります。これは26年度からですので、それ以前の社会教育委員会で討議してつくられたものであると伺いました。

本来はこの委員会でも検討していただくとよかったのかなと思いますが、去年会議に参加して、来年は、「家庭教育をテーマにしていこう」とお話をいただいておりましたので、このタイミングでやらなければという思いと今日も家庭教育についていくつかご意見をいただき、「家庭教育とはなんぞや」というところをとらえて、このプランを29年度からできるように検討していけたらどうかと。

また、行政では同じ分野のことを縦割りで重複しているところもあるので最後のページに、発達段階における各課の事業がとりまとめであります。そのあたりから、行政の各課の事業の現状と課題を把握していくことによって連携もとりやすくなるのではないかと考えております。

これを委員会の年間のひとつのテーマとして考えていければと考えております。

教育長 : 今説明がありました表の左側をみていただくと社会教育課とか学校教育課とか平成25年度のままですね。是非社会教育委員の皆様のお知恵を拝借したい。この管轄はもともと教育委員会の責任のもとにあったわけですが、これを生涯学習をまちづくりに生かしていくとした目的のある中で市長部局のほうに補助執行としてお願いをした。ところが子どもに関わることというのは、やはり園であるとか小中学校が関わっていかないと実をなさない。PTAの関係、各学校で言うと単Pその連合会である市P連になる。恵那市の市P連は近隣の市P連に比べ大変組織力が弱い。こちらでも会長さんと数回顔をあわせて交流をするだけ。今後市P連、市子連、青少年育成の組織がしっかりと連携をして机上の計画にとどまらないで、実際にどこかの学校をモデル地区として講義をするとか、お金がかかりそうなきには、お互いのお金を集めて連合して講師を呼ぶとか、何かしら一度にはで

きないから年に一つでも二つでも、今までになかったような事をやっていかないと。何しろ時代の流れが未満児からゼロ歳児まで子ども園に預けたいという中で家庭教育学級はなおさらやりにくくなってきている。何か事をおこしていかないと消えていってしまう気がしますので、私どものほうで提案をさせていただきますので、社会教育委員さんや教育委員さんにご協力いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

委員長 : この計画のできたいきさつや経過の報告をいただきました。今すぐどうこうということではありませんが、社会教育委員会としても家庭教育の推進計画の執行策を市長部局、教育委員と連携をとりながら推し進めていく活動をしていきましょう。

参考にも私も全国の動きがどうなのか調べて、たまたま長崎県の波佐見町の教育委員会が家庭教育に取り組んでいるという情報を得ましたので、資料を取り寄せました。やっていることは何かということですが、「波佐見町子育て5か条」というものをつくった。そしてこれを徹底してやることによって家庭教育の充実をしたいという取り組みをやっている。これは何だかおもしろい。こういうものを作るか作らないかは別にして、単Pで例えば中野方なら中野方、笠置なら笠置で家庭教育を充実するにはいくつか重点ポイントをあげてもらって、それを集めて恵那市ではどういうことを中心に家庭教育をやっていくのかということ踏み台にしていきながら具体的な像をつくりあげていく。総合プランも大切ですが、重点的な活動プランも「恵那市子育て憲法」というようなものをつくったらどうかということを思いました。これは、昨年作ってみるので、比較的新しい活動だと思います。参考までに、こんな事もひとつ考えていくと動きがよくなるのではという気がいたしました。

いずれしても回数も何回もございませんので、限られた回数の中で少しでも前進できるような家庭教育の充実方針となるといいと思っておりますので、次の会までには、これに目を通していただいて何か気がついたことを持ち寄って、どうしたらいいのかという話し合いができればと思います。

委員 子ども教室では武並小や北小でカラーリングなど、特色のある活動ができています。

委員 三学のまち恵那というところで興味をもたせようとする、私もそうですが、読みたい本が沢山あるんですが、途中まで読んでやめてしまったりすることが多いです。速読を独学でしたがうまくいかず、一回講師をよんで速読でのセミナーでもしていただけたら、もっと読める本も増えるし、利用者も増えるのではという提案です。

中央図書館長

今、子ども達を中心にやっていますので、またこちらで相談をさせていただきます。

委員

さきほどのステップ親子学びプランの15ページのこども会活動とありますが、家にも小学校の子どもがいますが、アパートとかにはいたりすると子ども会にはいない家庭も増えてきてしまって、実際に自治会にはいる子どもは3人しかいないんです。あとはアパートに住んでいて、夏祭りとかになると参加する時は参加費を出して参加する。朝の集団登校ということでいうと実際子どもの数は10人ぐらいいる。子ども会にはいないとか、自治会にはいないとかいう家庭が増えてきている。昔みたいに子ども会で旅行へ行くとかというような楽しみは減ってきている。今では夏休みのラジオ体操ぐらいで、寂しいなど。市のほうとか、市子連の方からお便りは来るんですが、なかなか参加できないというのが現状で残念です。

あと、私はNPO法人みんなで子育てドロップスのメンバーですが、図書館の方で毎月お母さん達が、読みそうな本を10冊ぐらい借りてきて紹介させていただいています。お母さん達も子どもを連れて図書館に行くのはちょっとというときに、元気プラザで紹介させていただいて、その場では借りれないので、図書館にあるから行けば借りられることを紹介しています。

委員

ステップ親子学びプランでも反省がでていましたが、作っただけで終わってしまう。私達もそうですが、作ったらそれをどう活用していくのか意識していかないと、せっかく作っても机の上においておくだけではないか。実際これを1年後どう評価するのか。これを全部やれということではなく、これはやれた、これはやれてないというのを実際の実態とあわせながら、今年は、ここに重点をおいてやる。他のところは、ここまでできているが、引き続きここまでやる。というように実際に課の中で考えていかないと、その辺りを行政のほうは常に意識づけをして毎年振り返りをしていかないとだめじゃないのか。そうするとこれが生きてる。その辺りをしっかりしないと、この家庭教育プランは何がよくて何が悪かったのか。こちらでは分からないから、これを直せといっても直しようがない。生涯学習課の方でこれはここまでやっていますがこれはできていません、というようなことを示すことで、それではここはもっとこうしたほうがいいのかというように話しあいができる。そうすることによって活用できるものができ、市民や子ども達がいい方向に行くのかということだと思います。

委員長 図書館のところで、利用者が減少しているという項目がありますが、土岐市にいる友達が、恵那市の図書館は入りやすく、親しみやすいとわざわざ何回か来ています。私は土岐市の図書館になんか行かんぞと思っていますが、その熱心なファンから土岐市の図書館は週刊誌があるが、恵那市の図書館は週刊誌がおいてないけど理由があるのかねと聞かれました。そういえばそうだなと話しましたが、何か理由がありますか。

中央図書館長

週刊誌は置いてなくて月刊誌は置いてあります。週刊誌となると毎週買わなければならないということと、資料としてはあまりふさわしくないものもあるという事がありますので、あえて選んでいないという事と、「書に学ぶ」という、学ぶための図書館であるため置かないようにしています。漫画も置いておりません。

委員長 : そうですか。じゃあ言うておきます。格調の高い図書館だと。漫画がないのはすごいですね。

委員

娘が東京の方にいてこちらに帰ってきたんですが、一番びっくりしたのが図書館で、入りやすく本の冊数も本当に整っている。足立区ですが、比較ができないほどいいと言って通わせていただいています。先ほども話ができましたが、一般の方と絵本のブースと分かれています、親子連れ、とくに赤ちゃんなんかを連れていってむずかかったりすると、すぐ出て行かれる方も見たことがあります。そういう時から親しめるというように、もうちょっと分かれた所があるといいなと思います。

中央図書館長

仕切りがありませんが、お陰様でいまのところ子どもがうるさいとかの苦情はありません。みなさんマナーがいいというか、お子さんが泣いても一度外へ出られて、泣き止んだらまた中へ入ってくるというふうです。また、うるさいから出て行ってくださいというような事ありません。

委員

気軽にどうぞ。親子連れでも赤ちゃんがぐずっても大丈夫ですよというような PR があると良いですね

中央図書館長

司書のほうからまたお声がけをさせていただくようにします。

委員長 : それではこれで閉会させていただきます。

社会教育係長

次第6の報告事項をさせていただきます。

今後の大会スケジュールですが、8月30日に東濃地区社会教育振興協議会の研修が入っております。実践発表が恵那市の当番となっております。持ち時間20分となっておりますので、こういうことを発表したらどうかということがありましたら、何かご意見をいただけますでしょうか。

委員

中野方の鈴木さんのかるたの説明を受けましたが、作っただけで終わらずそれを活用して子どもが地域を好きになるように育っていくような活動で本当にいい。子育てという家庭教育につながる活動だと思いますのでどうかと思います。

社会教育係長

是非それをお願いできませんか。

委員

市子連でも一番まとまりがあるのは中野方です。しっかりとした繋がりがあります。この前のドッチビー大会の参加チーム数が一番多かった。町の中は全然です。そういう取り組みがあるからだと思います。

社会教育係長

みなさんからの是非、中野方かるたでというご意見がありますが、いかがでしょうか。

委員長

29日に三学のまちの講座でも「中野方かるた」について講演をされます。それを聞いて、発表していただくように進めたらどうですか。

社会教育係長

またあらためてご相談させていただきますので、よろしくお願いいたします。

〈事務局より今後の大会について事務連絡〉

それではその他の事項について何かございますでしょうか。

まちづくり推進部長

移住定住についてお知らせ 〈人口減少対策のひとつ、期間5年間〉

委員長 : 奨学金制度ですが、知り合いの子が是非恵那市へ帰ってきて住みたいと申請をだしたが、条件が合わなかったと。もう少し間口を広げて実際帰ってこなければ全額返すわけですから、なんとかならないものかと聞かれました。それは教育委員会管轄でやっているということでしたので、どこの課も連携をして考えていただけるといいかなと思いました。

委員 合計 80 歳となるとはずれる人ができるかもしれませんね。

まちづくり推進部長

今も問い合わせがあるようですので、対応ができるようであれば見直しができるころは見直しをしていくようにしていきます。

委員 自分の息子が帰ってきて田んぼのところに家を建てたいというときに農地がはずれない。

まちづくり推進部長

手続きが必要になるので、建てたいときにすぐ建てるというわけにはいかないかもかもしれませんが、はずれない事はありません。

委員 子どもが帰ってきてても何にも特典がないと言っていました。もう少しはやくこういうものがあればよかった。それと明知鉄道の電車のお金がかかります。そのあたりもこういう対策が何かあればなと思います。恵那南高校の話も出ている中で、子どもが高校行くのにも、中学校の統合もバスを使うのか明知鉄道を使うのか。また廃校になった学校活用のいい方法を考えていただければありがたい。

委員 全国レクリエーションスポーツ大会がありますね。

健幸まちづくり課長

9月にあります。

委員 各地域が会場になりますね。中野方、笠置はマレットで、施設は私的に造ってます。今実費でやられています、会場を使う場合そういう整備費の補助はありますか。

健幸まちづくり課長

予算の中でいくらかの補助は出しています。あまり大きな事はできないと思いますが。

委 員 そういう補助金があるということは知ってみえますか。

健幸まちづくり課長

マレット協会の方は知ってみえると思います。

委 員 一般の人は知っていますか。

健幸まちづくり課長

役員の人だけだと思うので、また伝えるようにしたいと思います。

社会教育係長

他によろしいでしょうか。最後になります。

生涯学習まちづくりセンター長

催し物お知らせ

三学のまち講座のお知らせ

社会教育係長

長時間にわたりありがとうございました。

〈次回の委員会のお知らせ〉

平成28年5月26日

社会教育委員 近 藤 眞 平

社会教育委員 林 達 夫